



平成 25 年 2 月 27 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 デ ジ タ ル ガ レ ー ジ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 グ ル ー プ C E O 林 郁
(J A S D A Q ・ コ ー ド 4 8 1 9)
(U R L <http://www.garage.co.jp/>)
問 い 合 せ 先 取 締 役 コ ー ポ レ ー ト ス ト ラ テ ギ ー 本 部 管 掌
曾 田 誠
T E L 0 3 - 6 3 6 7 - 1 1 1 1

連結子会社による資本業務提携に関する基本合意書締結に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 2 月 27 日開催の取締役会において、当社の連結子会社である econtext Asia Limited (以下「econtext Asia」と)と三井住友カード株式会社(本店：東京都港区、代表取締役社長：島田秀男、以下「三井住友カード」と)との間で資本業務提携(以下「本資本業務提携」)に関する基本合意書を締結し、当社が保有している econtext Asia 株式の一部を三井住友カードに譲渡することを決議致しましたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 資本業務提携の理由

当社は、インターネット時代の「コンテキストカンパニー」を企業理念に、マーケティングソリューションと E コマース決済ソリューションの提供をベースにして、投資を伴うビジネスインキュベーションを行い、数々の日本初となるインターネットビジネスを創造してまいりました。

E コマース決済ソリューションの提供を行うペイメント事業におきましては、平成 24 年 4 月に、ベリトランス株式会社(旧社名 SBI ベリトランス株式会社(以下、ベリトランス))を子会社化したことにより、株式会社イーコンテキスト(以下、イーコンテキスト)と合わせると国内最大規模となる E コマース決済プラットフォームの構築を実現致しました。また、香港においては、ペイメント事業を統括するヘッドクォーター機能を有する中間持株会社 econtext Asia を新たに設立し、ベリトランス及びイーコンテキストが日本市場において培ってきたペイメント事業のノウハウと最先端のテクノロジーを結集して、アジア各国の文化・商慣習に合わせて最適化した決済プラットフォームを、アジア地域に展開していくことに着手致しました。

現在、国内の E コマース市場は、スマートフォン及びタブレット端末の急速な普及も追い風となり、市場の拡大が続いております。また、E コマースを利用する際の決済手段としては、クレジットカードや代金引換、コンビニ支払い等があげられますが、近年ではその手軽さとセキュリティ技術の向上等を背景に、クレジットカードの利用が増加しております。このような事業環境の下、当社グループのペイメント事業の成長を加速させるために、econtext Asia はこのたび、国内における「VISA」のパイオニアであり、高いブランド力とソリューション力を活かした総合的なクレジットカード・決済事業を展開している三井住友カードと、本資本業務提携に関する基本合意書を締結することと致しました。

三井住友カードと当社グループは、これまでに、国内の E コマース事業者向けクレジットカード決済の分野における協業を通じて、互いのビジネスの理解と尊重に基づいた信頼関係を築いてまいりました。本資本業務提携に関する基本合意を契機に、両社がこれまでに培ってきた決済ソリューションに関連するノウハウを活用した、新たな決済ソリューションの企画開発等を通じて、国内における決済ソリューション事業のさらなる拡大を図り、また、アジア地域をはじめとする海外での事業を共同で展開することにより、両社のより

一層の事業の発展に資するシナジーを生み出し、企業価値の向上を図ってまいります。

2. 業務提携の内容

業務提携の具体的内容は次のとおりです。

- (1) 国内の決済事業において、新たな加盟店獲得を加速させることを目的とした戦略サービス企画及び加盟店・消費者によるクレジットカード利用の拡大に寄与する共同戦略の策定と推進
- (2) 両社が展開する海外事業において、これを拡大、加速することを目的として、両社が持つビジネス及び拠点、顧客、サービス等の各種アセットを活用した共同企画の策定と推進

3. 資本提携の内容

当社が保有している econtext Asia 株式の一部を三井住友カードに譲渡致します。譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況は次のとおりです。

① 譲渡前の所有株式数	162,323,491 株 (所有割合：100.0%)
② 譲渡株式数	16,232,350 株 (所有割合：10.0%、譲渡価額の総額：2,199 百万円)
③ 譲渡後の所有株式数	146,091,141 株 (所有割合：90.0%)

※譲渡価額につきましては、econtext Asia の事業計画、収益力等を総合的に勘案し、当事者間での協議により決定致しました。

4. 当該連結子会社の概要

① 名称	econtext Asia Limited
② 所在地	香港
③ 代表者の役職・氏名	Chairman 林 郁 CEO 沖田 貴史
④ 事業内容	アジア地域における決済サービス及びE コマース関連事業
⑤ 資本金の額	1,623 百万香港ドル (平成 24 年 12 月 31 日現在)
⑥ 設立年月日	平成 24 年 9 月 29 日
⑦ 大株主及び持株比率	株式会社デジタルガレージ 100%

5. 資本業務提携先の概要

① 名称	三井住友カード株式会社
② 所在地	東京都港区海岸一丁目 2 番 20 号
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 島田 秀男
④ 事業内容	クレジットカードに関する業務、ローン業務、保証業務、ギフトカード業務、その他付随業務
⑤ 資本金の額	340 億円 (平成 24 年 3 月 31 日現在)
⑥ 設立年月日	昭和 42 年 12 月 26 日
⑦ 大株主及び持株比率	株式会社 SMFG カード&クレジット 66.0% 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ 34.0% (平成 24 年 3 月 31 日現在)

⑧ 当社との関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	当社との間で、広告掲載等における取引があります。また、当社の連結子会社との間で、クレジットカード決済に関する業務における取引があります。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
⑨ 最近3年間の財政状態及び経営成績			(単位：億円)
	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期
営業収益	1,836	1,852	1,822
営業利益	243	326	431
経常利益	243	326	432
当期純利益	141	191	235

6. 日程

- | | |
|-------------|----------------|
| (1) 取締役会決議日 | 平成25年2月27日 |
| (2) 契約締結日 | 平成25年2月27日 |
| (3) 株式譲渡日 | 平成25年3月15日(予定) |

7. 今後の見通し

econtext Asia 株式の譲渡に伴い、平成25年6月期第3四半期連結会計期間において、特別利益として関係会社株式売却益が発生する見込みです。また、本資本業務提携及び econtext Asia 株式の譲渡が当期の業績に与える影響につきましては、その他の要因による影響も含め、現在精査中であり、業績予想の修正が必要と判断される場合には、速やかにお知らせいたします。

以上